

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2017—
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2017

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

東京春祭マラソン・コンサート vol.7
Tokyo-HARUSAI Marathon Concert vol.7

Artists Lived in a Modern Era

夏目漱石 生誕150周年に寄せて…。
彼をはじめとする19世紀の芸術家たちが体験した
ヨーロッパの世界、彼らが創作活動を通じて描き
だした近代社会の光と影を、この時代の芸術潮流
である「ロマン派」を通じて浮き彫りにします。

Romantics

《ロマン派》 近代に生きた 芸術家たち

4/8 [土] 東京文化会館 小ホール

April 8 (Sat.) at 11:00 / 13:00 / 15:00 / 17:00 / 19:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全席指定 1日券(5公演通し券) ¥7,700 各回券 ¥2,100 (税込)

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 協力: ウィーン楽友協会資料館 助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

音楽史

政治社会史

その他

1789

フランス革命→
フランス絶対王政が倒される
[1789]

ベートーヴェンが
ウィーンに定住[1792]
パリ音楽院設立[1795]

ウィーン楽友協会創設[1812]
ロンドンフィルハーモニック協会
創設[1812]

ヨーロッパ中で
ロッシニ・ブームが起こる

市民階級の音楽愛好家を
中心に家庭音楽や
サロンが流行

超絶技巧を誇る
ヴィルトゥオーゾが活躍

「グランド・オペラ」が
パリで流行

ウィーン・フィルハーモニー
管弦楽団創設[1842]

1817

ナポレオン台頭[1799]

ナポレオンが
フランス皇帝に即位[1804]

ナポレオン
ロシアで敗戦[1812]
ナポレオン
ヴィットリアの戦い敗戦[1813]
失脚へ

ウィーン会議[1814-15]
→保守反動政治の始まり

ドイツ語圏を中心に
言論弾圧や思想取締りが強化

フランス七月革命、ポーランドで
ロシア支配に対する蜂起
[1830]

特にドイツ語圏で
保守反動政治が続く
[1830-40代]

ジャガイモ飢饉により
ヨーロッパ経済が打撃
[1845-49]

1830

シラーとゲーテの共同により
ドイツ古典主義文学が生まれる

ゲーテ
『ファウスト第一部』[1808]

バイロン『マンフレッド』[1817]

ビーダーマイアー文化
(市民階級を中心とした
慎ましやかな文化)

ユゴー戯曲『エルナニ』の初演
で古典派とロマン派の
対立が顕在化[1829]

産業革命が
ヨーロッパ各地で本格化



企画構成・お話：小宮正安
(ヨーロッパ文化史研究家／横浜国立大学大学院都市イノベーション学府教授)
Program Planner & Navigator: Masayasu Komiya
(Cultural historian of Europe / Professor at Institute of Urban Innovation, Yokohama National University)

11:00

第I部 胎動の時代 ～ 革命とナポレオンと…

I. Dawn — Revolution, Napoleon and ...

■曲目

ベートーヴェン (チェルニー編)：《エグモント》序曲 (ピアノ4手版)
Beethoven (1770-1827) (arr. by Czerny)："Egmont" Overture (Version for Piano 4 Hands)

ゴッセック：
Gossec (1734 -1829)：
ガヴオット ニ長調 Gavotte in D major
タンブラン Tambourin

リスト編：ラ・マルセイエーズ
Liszt (1811-86)：La Marseillaise

パガニーニ：ナポレオン・ソナタ
Paganini (1782-1840)：Sonata Napoléon

ルイ・フェルディナント：ピアノ四重奏曲 ヘ短調 op.6 より 第3楽章
Louis Ferdinand (1772-1806)：Piano Quartet in F minor op.6 - 3rd. mov. Adagio lento e amoroso

ケルビニ：弦楽四重奏曲 第1番 変ホ長調 より 第1楽章
Cherubini (1760-1842)：String Quartet No.1 in E-flat major - 1st. mov. Adagio - Allegro agitato

■出演

ヴァイオリン：松田理奈、松原勝也、山本美樹子
Violin:Lina Matsuda, Katsuya Matsubara, Mikiko Yamamoto

ヴィオラ：吉田 篤
Viola:Atsushi Yoshida

チェロ：山澤 慧
Cello:Kei Yamazawa

フルート：難波 薫
Flute:Kaoru Nanba

ギター：松尾俊介
Guitar:Shunsuke Matsuo

ピアノ：川島 基、浜野与志男
Piano:Motoi Kawashima, Yoshio Hamano

13:00

第II部 停滞の時代 ～ ビーダーマイヤーの文化

II. Stagnation — Biedermeier Culture

■曲目

ウェーバー：歌劇《魔弾の射手》序曲 (弦楽四重奏版)
Weber (1786-1826)："Der Freischütz" Overture (String Quartet Version)

チェルニー：《ワルツ集》より
Czerny (1791-1857)："Waltzes" (Excerpts)

N.v.クルフト：弦楽四重奏曲 第1番 ト長調 より 第1楽章
Nikolaus von Krufft (1779-1818)：String Quartet No.1 in G major - 1st. mov. Allegro moderato

F.X.W.モーツァルト：6つの物憂きポロネーズ op.17 より 第2番 ホ短調
Franz Xaver Wolfgang Mozart (1791-1844)：6 Polonaises mélancoliques op.17 - No.2 in E minor

シューベルト (ディアベリ編)：ギター伴奏による歌曲
Schubert (1797-1828) (arr. by Diabelli)：Lieder with Guitar
どこへ? Wohin?
魔王 Erlkönig

シュポア：二重弦楽四重奏曲 第1番 ニ短調 op.65 より 第3楽章&第4楽章
Spohr (1784 -1859)：Double String Quartet No.1 in D minor op.65 - 3rd. mov. Larghetto & 4th. mov. Allegretto molto

■出演

ヴァイオリン：石田紗樹、大倉礼加、松原勝也、山本美樹子
Violin:Saki Ishida, Reika Ookura, Katsuya Matsubara, Mikiko Yamamoto

ヴィオラ：七澤達哉、吉田 篤
Viola:Tatsuya Nanasawa, Atsushi Yoshida

チェロ：飯島哲蔵、山澤 慧
Cello:Tetsuzo Iijima, Kei Yamazawa

ギター：松尾俊介
Guitar:Shunsuke Matsuo

テノール：前川健生
Tenor:Kensho Maekawa

ピアノ：浜野与志男
Piano:Yoshio Hamano

音楽史

ワーグナーが
ドレスデン蜂起に参加し
指名手配に[1849]

オフエンバックの
オペレッタがブーム、
「ロシア国民楽派」誕生
[1850代後半]

ヴェルディが
イタリア王国会員議員[1861]
ブラームスが
ウィーンで活動開始[1862]

ブルックナーが
ウィーンで活動開始[1868]

フランスで
国民音楽協会創設[1871]

ブラームス派 vs. ワーグナー・
ブルックナー派対立深まる

ワーグナーが
バイロイト音楽祭創設→
自作の「ニーベルングの指環」
四部作を全曲初演[1876]

政治社会史

二月革命・三月革命→
保守反動体制の動揺[1848]

ロンドンで世界初の万国博覧会、
ナポレオン3世が
フランス皇帝に即位[1851]

バリ改造開始[1853]

ウィーン改造開始[1857]

イタリア王国誕生[1861]

プロイセンと
オーストリアが戦争[1866]
オーストリア＝ハンガリー帝国
誕生[1867]

フランスと
プロイセンが戦争[1870]

ドイツ帝国誕生[1871]

ウィーン万国博覧会開催→
直後に株価暴落[1873]
チェコで民族運動高まる

ロシアとトルコの戦争→
ロシアがバルカン半島の
覇権を握る[1877-78]

その他

マルクス「共産党宣言」[1848]

ベリー浦賀来航[1853]
歴史主義様式の
絵画や建築が流行、
写真主義の勃興

桜田門外の変[1860]

明治維新[1868]

廃藩置県[1871]
自然主義の勃興

ウィーン万国博覧会に
日本政府として初出展[1873]
フランスで印象派誕生[1874]

エジソンが
蓄音機発明[1877]

1848

1861

1871

1877

15:00

ターニングポイント
第III部 変革の時代 ～「1848年」という転換点

III. Transition — Turning Point "1848 "

■ 曲目

0.ニコライ（ムニエル編）：歌劇《ウィンザーの陽気な女房たち》序曲
（マンドリン四重奏、ギター版）
Otto Nicolai (1810-49) (arr. by Munier) : "Die lustigen Weiber von Windsor" Overture
(Mandolin Quartet, Guitar Version)

ショパン：12の練習曲 op.10 より 第12番 ハ短調《革命》
Chopin (1810-49) : 12 Etudes op.10 - No.12 in C minor "Revolutionary"

アルカン：練習曲《鉄道》op.27
Alkan (1813-88) : Etude "Le chemin de fer" op.27

フェーリクス・メンデルスゾーン&ファニー・メンデルスゾーン：《12の歌》op.8 より
Felix Mendelssohn (1809-47) & Fanny Mendelssohn (1805-47) : "12 Gesänge" op.8
イタリア イタリア 夕べの歌 Abendlied
故郷への想い Das Heimweh 魔女の歌 Hexenlied

J.シュトラウス：シュペール・ギャロップ op.42
Johann Strauss (1804-49) : Sperl-Galopp op.42

A.J.ベッヒャー：スケルツォ
Alfred Julius Becher (1803-48) : Scherzo

■ 出演

ヴァイオリン：松田理奈、松原勝也、山本美樹子
Violin: Lina Matsuda, Katsuya Matsubara, Mikiko Yamamoto

ヴィオラ：吉田 篤 チェロ：山澤 慧
Viola: Atsushi Yoshida Cello: Kei Yamazawa

マンドリン四重奏団
Mandolin Quartet

第1マンドリン：竹間久枝
1st. Mandolin: Hisae Takema

第2マンドリン：横山宏治
2nd. Mandolin: Koji Yokoyama

ギター：松尾俊介
Guitar: Shunsuke Matsuo

バリトン：藪内俊弥
Baritone: Toshiya Yabuuchi

マンドラ・テノレ：大前美由紀
Mandola tenore: Miyuki Ohmae

マンドロンチェロ：小林 薫
Mandolncello: Kaoru Kobayashi

ソプラノ：梅園絵美子
Soprano: Emiko Umezono

ピアノ：佐藤卓史、佐野隆哉、湯浅加奈子
Piano: Takashi Sato, Takaya Sano, Kanako Yuasa

17:00

第IV部 繁栄の時代 ～ 成功するブルジョアたち

IV. Flourish — Successful Bourgeoisie

■ 曲目

ヴェルディ（メルキオーリ編）：歌劇《椿姫》より 前奏曲～第1幕冒頭～「乾杯の歌」
Verdi (1813-1901) (arr. by Melchiori) : "La Traviata"
- Prelude ... Beginning of the Act 1 ... "Libiamo ne' lieti calici"

シューマン（ライネッケ編）：交響曲 第3番 変ホ長調 op.97《ライン》より
第4楽章 荘厳に（ピアノ4手版）
Schumann (1810-56) (arr. by Reinecke) : Symphony No.3 in E-flat major op.97 "Rheinische"
- 4th. mov. Feierlich (Version for Piano 4 Hands)

ブルックナー：晩鐘
Bruckner (1824-96) : Abendklänge

グノー：アヴェ・マリア
Gounod (1818-93) : Ave Maria

J-P.サンジュレー：サクソフォーン四重奏曲 第1番 op.53 より 第1楽章
Jean-Baptiste Singelée (1812-75) : Quartet for Saxophones No.1 op.53 - 1st. mov. Andante. Allegro

オフエンバック：喜歌劇《パリの生活》より「ブラジル人のパリ讃歌」
Offenbach (1819-80) : "La Vie parisienne" - 'Je suis Brésilien'

スメタナ：連作交響詩《わが祖国》より「モルダウ」（ピアノ4手版）
Smetana (1824-84) : "My Country" - 'The Moldau' (Version for Piano 4 Hands)

■ 出演

ヴァイオリン：松田理奈、松原勝也
Violin: Lina Matsuda, Katsuya Matsubara

ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット
The Rev Saxophone Quartet

ソプラノサクソフォン：上野耕平
Soprano Saxophone: Kohei Ueno

アルトサクソフォン：宮越悠貴
Alto Saxophone: Yuki Miyakoshi

ソプラノ：梅園絵美子
Soprano: Emiko Umezono

バリトン：藪内俊弥
Baritone: Toshiya Yabuuchi

ピアノ：佐藤卓史、佐野隆哉、湯浅加奈子
Piano: Takashi Sato, Takaya Sano, Kanako Yuasa

テナーサクソフォン：都築 惇
Tenor Saxophone: Jun Tsuzuki

バリトンサクソフォン：田中奏一朗
Baritone Saxophone: Soichiro Tanaka

音楽史

ベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団創設[1882]

J.シュトラウス2世の
オペレッタがブーム
[1870-90代]

ドビュッシーが
パリの万国博覧会で
ジャワ音楽を体験[1889]

マーラーが
ウィーン宮廷歌劇場監督
に就任[1897]

政治社会史

ヨーロッパ諸国による
アフリカ分割開始[1880代]

様々な社会問題
(労働、公害、貧困等)が
顕在化し始める

オランダのハーグで
第一回万国平和会議[1899]

その他

イギリスで
アーツ・アンド・クラフツ運動

オリエント急行開通、
鹿鳴館完成[1883]

東京音楽学校設立[1887]

大日本帝国憲法施行[1890]
日清戦争[1894-95]
第1回近代オリンピック開催
[1896]

夏目漱石ロンドンへ留学[1900]

1887

1900

19:00

第V部 爛熟の時代 ～ 世紀の終わり・世紀の始まり

V. Overripeness — The End of the Century: The Beginning of the Century

■曲目

フンパーディンク (O.ジンガー編) : 歌劇《ヘンゼルとグレーテル》前奏曲 (2台ピアノ8手版)
Humperdinck (1854-1921) arr. by Otto Singer: "Hänsel und Gretel" Prelude (Version for 2 Pianos, 8 Hands)

H.ロット: 弦楽四重奏曲 ハ短調 より 第1楽章 導入部
Hans Rott (1858-84): String Quartet in C minor - 1st. mov. Einleitung

R.ディトリッヒ: 《日本楽譜》より
Rudolf Dittrich (1861-1919): "Nippon Gakufu"
権兵衛が種播く Gombei ga Tane maku
祭囃子 Matsuribayashi

ブラームス: クラリネット五重奏曲 口短調 op.115 より 第4楽章
Brahms (1833-97): Clarinet Quintet in B minor op.115 - 4th. mov. Con moto

J.シュトラウス2世: 夢の形 I
Johann Strauss II (1825-99): Traumbild I

■出演

クラルス弦楽四重奏団
Clarus String Quartet

ヴァイオリン: 福田ひろみ、福田俊一郎
Violin: Hiromi Fukuda, Shunichiro Fukuda

ヴィオラ: 吉江美桜 チェロ: 森田啓佑
Viola: Mio Yoshie Cello: Keisuke Morita

クラリネット: 金子 平
Clarinet: Taira Kaneko

ピアノ: 川島 基、佐藤卓史、佐野隆哉、浜野与志男
Piano: Motoi Kawashima, Takashi Sato, Takaya Sano, Yoshio Hamano



松田理奈、浜野与志男◎ Shigeto Imura / 山澤 慧◎ Ayane Shindo

東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2017-

3.16 Thu.- 4.16 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約150公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2017-」が東京—上野の春を美しく彩ります。

チケットのお申込み

東京・春・音楽祭チケットサービス

お電話でのお申込み

03-3322-9966

オペレーター対応[営業時間 10:00-18:00 土日祝:休] ※音楽祭期間中は土日祝も営業いたします。

オンライン

<http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

[その他プレイガイド]

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答)
①1日券782-442 各回券597-881
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-084-003 (音声自動応答) ①34695
- CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/t-harusai/>
0570-08-9990 (オペレーター)

公演に関するお問合せ
東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※車椅子席、団体での鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※当日の演奏順は掲載の曲順とは異なる可能性があります。※掲載の情報は2017年3月16日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございます。出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。